

高圧ガス施設等津波被害軽減対策事例シート

整理番号 17	実施項目 備蓄品目・備蓄量の整備・拡充																		
大項目 避難体制	細項目 備蓄品の確保	関連事例 18																	
実施対象施設 備蓄品	実施費用 数十万円程度	実施に要する期間 数週間程度																	
津波被害事例等																			
○大規模地震発生時等には多数の帰宅困難者が発生することが想定され、企業においてもこれら帰宅困難者への対応が必要となることから、備蓄品の整備等についてあらかじめ検討しておく。																			
津波対策事例																			
●備蓄品目（例）																			
(1) 飲料水、食糧等																			
〔備蓄状況（例）〕																			
1日3食・3日分／人を最大500人分貯蔵する。（近隣3地区に分散貯蔵）																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>数量</th> <th>内容</th> <th>保管場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>飲料水</td> <td>2,250リットル</td> <td>真水</td> <td>防災倉庫</td> </tr> <tr> <td>食糧（1）</td> <td>500人分</td> <td>アルファ-米, レトルト食品, 缶詰類等</td> <td>防災倉庫</td> </tr> <tr> <td>食糧（2）</td> <td>1式</td> <td>インスタント食品（3000）, 缶詰類（200）等</td> <td>生協</td> </tr> </tbody> </table>	品目	数量	内容	保管場所	飲料水	2,250リットル	真水	防災倉庫	食糧（1）	500人分	アルファ-米, レトルト食品, 缶詰類等	防災倉庫	食糧（2）	1式	インスタント食品（3000）, 缶詰類（200）等	生協			
品目	数量	内容	保管場所																
飲料水	2,250リットル	真水	防災倉庫																
食糧（1）	500人分	アルファ-米, レトルト食品, 缶詰類等	防災倉庫																
食糧（2）	1式	インスタント食品（3000）, 缶詰類（200）等	生協																
(2) 食糧等以外																			
〔備蓄状況（例）〕																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>数量</th> <th>内容</th> <th>保管場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医薬品</td> <td>1式</td> <td>フルート軟膏, 救急セット等</td> <td>健康管理センター</td> </tr> <tr> <td>生活用品</td> <td>1式</td> <td>毛布, カットコンロ, 簡易トイレ等</td> <td>防災倉庫</td> </tr> <tr> <td>資機材</td> <td>1式</td> <td>発電機, 照明器具, ガソリン等</td> <td>防災倉庫</td> </tr> </tbody> </table>	品目	数量	内容	保管場所	医薬品	1式	フルート軟膏, 救急セット等	健康管理センター	生活用品	1式	毛布, カットコンロ, 簡易トイレ等	防災倉庫	資機材	1式	発電機, 照明器具, ガソリン等	防災倉庫			
品目	数量	内容	保管場所																
医薬品	1式	フルート軟膏, 救急セット等	健康管理センター																
生活用品	1式	毛布, カットコンロ, 簡易トイレ等	防災倉庫																
資機材	1式	発電機, 照明器具, ガソリン等	防災倉庫																
●備蓄品の拡充																			
【拡充検討品目】簡易ベッド																			
理 由：現状では、事業所に待機する従業員（帰宅困難者を含む）等は直に床等で睡眠をとることとなるが、埃や粉じん等の影響を考慮すると、より衛生的である簡易ベッドが必要となる。																			
要点																			
○短期の避難生活が余儀なくされる可能性がある。飲料水と食糧が先ずは必要です。																			
○さらに、BCPを考慮した場合、トイレ、暖房、電源、寝具等も追加的に必要となる。																			
○これら備蓄品については、保管場所に配慮が必要（No. 18「備蓄品の備蓄場所の高所化」参照）																			